

第1号報告

平成29年度事業報告

10月に第57回日臨技近畿支部医学検査学会を担当し、台風22号が接近中で参加者数の伸び悩みが懸念されたなか、1,500名以上の有料参加者を迎えた盛会裏に終えることができました。昨年度前半の活動は近畿支部医学検査学会を中心に活動を展開しましたが、第44回くらしと健康展が学会日とブッキングしたため出務できなかったほかは、各事業とも例年通りの活動が実施できました。

そのなかでも研修講習会事業は、学会開催の影響により開催回数が対前年比13回減となりましたが、会員参加者数は対前年比26人減にとどまり、内容の充実した研修会開催の裏付けであると考えられました。

精度管理事業においては日臨技のJAMTQCシステムの利用を開始して利便性の向上を図りました。医療法、および臨検法の一部改正が施行される来年度は、精度管理の重要性が今まで以上にクローズアップされるものと予想されるため、来年度も引き続き精度管理事業を充実させていく方針です。

第57回日臨技近畿支部医学検査学会

「Progress 一創意工夫でひろげる臨床検査ー」をテーマに、例年以上のシンポジウムと教育セミナーを企画しました。7年周期での支部学会開催の準備は、1年10ヶ月を要しました。多数の学術的企画を設けた結果、どの会場も多数の参加者で熱い討議が繰り広げられました。予想を大きく上回る一般演題発表、未来を見据えた日臨技企画、第60回日本臨床検査医学会近畿支部総会、第37回日本衛生検査所協会近畿支部学術研究発表会共催のR-CPC など、充実した内容の支部学会でした。なかでも20~30歳代の技師が企画・運営した「若手技師におけるLive@症例検討会」は、埼玉会場と京都会場を動画中継する関甲信支部・首都圏支部医学検査学会との合同企画であり、若手らしい活発な意見も多く、盛り上がりいました。彼らの多くが、7年後の京都府担当の支部学会の中心的な役割を担うと思える学会でした。合わせて、会員交流意見交換会を国立京都国際会館で開催しました。参加者は日本臨床衛生検査技師会役員、日本臨床衛生検査技師会近畿支部会員、日本臨床検査医学会近畿支部会員、日本衛生検査所協会近畿支部会員から総勢104名でした。日頃交流の少ない各団体の役員、会員と交流を深め、また、意見交換を行えた有意義な会になりました。

事業名： 第57回日臨技近畿支部医学検査学会

日 時： 平成29年10月28日(土)・29日(日)

場 所： 国立京都国際会館

テマ： Progress 一創意工夫でひろげる臨床検査ー

特別講演：『総合診療医 ドクターG』の舞台裏

講 師： 松村 理司 先生(洛和会ヘルスケアシステム)

教育講演： 安全な採血のポイント

講 師： 大西 宏明 先生(杏林大学医学部臨床検査医学)

企 画： シンポジウム10題、教育セミナー14題、一般演題発表159題

日臨技企画(宮島会長講演、病棟業務ミニシンポジウム・学生企画フォーラム)

R-CPC 2題(日本臨床検査医学会近畿支部、日本衛生検査所協会近畿支部共催)

関甲信・首都圏支部医学検査学会合同企画「若手技師におけるLive@症例検討会」

機器展示28社、ランチョンセミナー16題、スイーツセミナー4題

参加数： 総数:2,284名(会員:1,365名)

報告者： 荻野 和大(三菱京都病院)

1. 衛生思想事業(継続事業 1)

1-1第44回くらしと健康展

昨年度の「第44回くらしと健康展」は、平成29年10月29日(日)に京都府医師会館にて開催されました。

京臨技は、日臨技近畿支部医学検査学会と開催日が重複するため、出務を見送りました。

開催前日から台風22号が接近し、来場者数が約500名と前年を大きく下回りました。

1-2京都府医療推進協議会主催イベント

「あらためて考えよう 国民皆保険制度」をテーマに開催されたイベントに対し、一昨年に引き続き展示ではなく抽選会景品の供出という形で協力しました。抽選会は比較的低年齢層を対象としたものであるため、臨床検査技師に関連したものとして「子供向け顕微鏡」を用意しました。子供向けとはいえ、充分な倍率の得られるものであるため、臨床検査にも関わる、ミクロの世界に興味を持つてもらうきっかけになるものと思います。

事業名： 京都府医療推進協議会 府民向けイベント「京都・健康と福祉のひろば」

日 時： 平成29年10月1日(日) 10:00~16:00

場 所： 京都市勧業館みやこめっせ 1階第2展示場

1-3子宮頸がん啓発活動 LOVE49

4月9日が「子宮頸がんを予防する日」として記念日登録され、全国各地で啓発活動が行われています。昨年度もゼスト御池 地下街 「河原町広場」での開催になりました。イベントでは、ステージ発表として子供たちのダンスチームやベリーダンスマッチーム、ギタリストなど総勢12チームに出演していただき、イベントを盛り上げて頂きました。長岡京市役所健康医療推進室スタッフによるダンスと検診を受けてほ

しいというメッセージ発表もあり、行政の方も参加して頂きよかったです。子宮頸がんについての講演やパネルディスカッションでは、子宮頸がん検診の問題点を挙げながらより分かりやすく、楽しく話を進めて頂きました。当日は人通りも多く足を止めてみてくださる方に子宮頸がんに関するビラや小冊子などの配布物を数多く配る事ができ、より多くの人々に頸がん検診について知ってもらいうきつかけになつたのではないかと思います。

事業名： LOVE49 子宮頸がん啓発活動
 日 時： 平成29年4月30日(日) 13:00～17:30
 場 所： ゼスト御池 河原町広場
 主 題1： 子宮頸がんについて
 講 師1： 加藤 順子 技師(株式会社 セルネット)
 主 題2： 子宮頸がん パネルディスカッション
 講 師2： 江口 光徳 技師(宇治徳洲会病院)他
 参加数： 53名(京臨技会員:30名)
 報告者： 江口 光徳(宇治徳洲会病院)

1-4全国検査と健康展 京都会場(日臨技公益委託事業)

昨年度も福知山市で開催しました。体験ブースとして、頸部超音波、簡易ヘモグロビン、CAVI、物忘れスクリーニング、乳腺自己チェック、顕微鏡体験、職業紹介、臨床検査専門医による健康相談の8ブースを準備し、多くの臨床検査を体験していただきました。50歳代までの若い来場者も多く、自分自身で健康を管理するきっかけ作りを提供しただけでなく、臨床検査技師を知ってもらえた行事でした。

事業名： 平成29年度日臨技「全国検査と健康展」京都会場
 日 時： 平成29年12月3日(日) 10:00～15:00
 場 所： ハピネス福知山
 主 題1： 臨床検査体験、職業紹介、臨床検査専門医健康相談
 参加数： 総数:25名(京臨技会員:24名)
 会場来場者数:166人、体験者数延べ:445人
 報告者： 四方 学(綾部市立病院 臨床検査科)

1-5京都府医師会・京都府臨床検査技師会合同研修会

甲状腺検査と甲状腺疾患の診断・治療について臨床検査技師と医師のための講演会を開催しました。第1部は、臨床検査技師が、甲状腺ホルモンと免疫検査、免疫学的検査と問題点、現在利用されている免疫学的測定装置の特徴と測定を行うまでの必要な知識の講義でした。第2部は、医師の立場からバセドウ病と無痛性甲状腺炎の鑑別で有用な所見についてや、甲状腺機能低下症においてレボチロキシン治療を開始するまでの注意点といった診断・治療法についての講義でした。

事業名： 第31回京都府医師会・京都府臨床検査技師会合同研修会
 日 時： 平成30年2月24日(土) 14:45～17:10
 場 所： 京都タワーホテル
 主 題1： 臨床検査技師と甲状腺検査の関わり
 講 師1： 浅田 高至 技師(京都医療センター)
 主 題2： 甲状腺機能亢進症と低下症の診断と治療
 講 師2： 伊藤 充 先生(限病院 内科部長)
 参加数： 総数:77名(京臨技会員:24名、他府県会員12名、医師会会員:41名)
 報告者： 荻野 和大(三菱京都病院)

1-6あやべ食育・すこやかフェスティバル

綾部市の市民向け健康啓発事業である平成29年度あやべ食育・すこやかフェスティバルにおいて「臨床検査技師さんコーナー」として、昨年度、初めて「尿中微量アルブミン測定」を行いました。102人の一般の方が体験され、参加者一人一人に検査の意義と個人の結果説明も行いました。糖尿病性腎症の早期発見のための良い啓発ができました。

事業名： 平成29年度あやべ食育・すこやかフェスティバル
 日 時： 平成29年11月5日(日) 10:00～15:30
 場 所： 綾部市保健福祉センター
 来場者： 尿中微量アルブミン測定と結果説明
 参加数： 総数:4名(京臨技会員4名)
 臨床検査コーナー体験人数:102人(一般市民:102人)
 報告者： 四方 学(綾部市立病院 臨床検査科)

1-7舞鶴糖尿病講演会

舞鶴市の市民向け健康啓発事業である平成29年度糖尿病講演会において「血糖HbA1cコーナー」として、昨年に引き続き、「HbA1c測定」を行いました。90人の一般の方が体験され、参加者一人一人に検査の意義と個人の結果説明も行いました。糖尿病の発見や検査値の個人管理についてとても良い啓発ができました。

事業名： 平成29年度糖尿病講演会

日 時： 平成29年11月26日（日） 12:00～15:30
 場 所： 舞鶴市中総合会館
 主 題1： HbA1c測定と結果説明
 来場者： 総数:5名(京臨技会員:5名)
 参加数： 血糖HbA1cコーナー体験人数:90人(一般市民:90人)
 報告者： 四方 学(綾部市立病院 臨床検査科)

2. 精度管理事業(継続事業 2)

2-1精度管理事業

昨年度の精度管理調査は68施設(参加数70件)が参加されました。昨年度よりJAMTQCシステムを使用して行うことになり、参加施設におきましてはやや混乱もあったのではないかと思います。精度管理委員も不慣れな中、対応していただきました。昨年度も各研究班共に評価をA～Dに統一すること、正解率は70%以上を目標にすること、評価の思ひたくない施設にはアドバイスを付記するということで行いました。今後もよりよい精度管理調査事業ができるよう、担当理事、各研究班精度管理担当者が協力して行っていきます。

事業名： 第33回京臨技精度管理調査

日 時： 平成29年10月20日～11月11日

2-2合同報告会

昨年度も各研究班合同で、精度管理調査合同報告会を行いました。各研究班の精度管理委員よりそれぞれの分野の解答、解説をしていただきました。全体的にはおおむね良好な精度であったと思います。出題の狙いや、一部問題不適としたものの解説など各研究班とも丁寧に解説いただきました。昨年度より日臨技のJAMTQCシステムを利用した精度管理調査を行いましたが、各研究班不慣れな中集計作業等を行っていただきました。システム利用により各データの集計などは作業方法の改善に繋がったと思います。日臨技の進めている精度保証認定制度認証に必要な”精度管理に関する研修会への参加”に合致する本報告会は益々重要になると考えます。

事業名： 第33回京臨技精度管理調査合同報告会

日 時： 平成30年3月3日(土曜日) 14:00～17:00

場 所： 京都府立医科大学基礎医学舎

主 題1： 各研究班精度管理報告

講 師1： 各研究班精度管理委員

参加数： 総数:86人(京臨技会員:83名、賛助会員:3人)

報告者： 江口 光徳(宇治徳洲会病院)

2-3京都衛生検査所精度管理専門家会議

京都衛生検査所精度管理専門家会議へ参加し、立入検査にも同行しました。

日 時： 平成29年2月13日(土) 14:00～

場 所： 京都大学医学部病理組織検査室

3. 研究講習事業(継続事業 3)

研修会27回、講演会16回、実技講習会9回(52回)開催しました。他府県からの参加者も多く、参加総数2,105名、京臨技会員1,201名でした。昨年度は、近畿支部医学検査学会を担当したこともあり開催数が減少しましたが、個々の研修会への平均参加者数は増加しました。研究班は、新たな企画を考えたり、好評なシリーズは更に磨きをかけるなど試行錯誤して研修会を開催しました。

3-1学術研究班

A.【生理検査】

学発番号： 学17-003★(日臨技推進事業研修会)

事業名： 心電図検査研修会

日 時： 平成29年5月25日(木) 18:00～20:00

場 所： 京都保健衛生専門学校 視聴覚教室

主 題1： 心電図基礎 ～一目で心電図異常に気付けるようになる!!～

講 師1： 横山 健輔 技師(京都桂病院)

参加数： 総数:67名(京臨技会員:44名)

報告者： 宮川 大樹(京都市立病院)

学発番号： 学17-013★(日臨技推進事業研修会)

事業名： 腹部超音波検査研修会

日 時： 平成29年7月20日(木) 18:30～20:30

場 所： 京都保健衛生専門学校 視聴覚室

主 題1： 腹部超音波検査 ～基礎を知っているからこそ使えるちょっとした技術とコツ～

講 師1： 野出 智香 技師(京都第一赤十字病院)

参加数： 総数:41名(京臨技会員:37名)

報告者: 多田 淳史(京都工場保健会)

事発番号: 学17-018★(日臨技推進事業研修会)

事業名: 生理・南部研究班合同研修会

日 時: 平成29年8月19日(土) 14:30~16:30

場 所: 京都山城総合医療センター

主 題1: 各領域超音波検査 症例編 ~とことん見せます 症例でんこ盛り超音波検査~

講 師1: 馬場 昭好 技師(田辺中央病院)

武田 侑子 技師(県立奈良医科大学附属病院)

今井 祐子 技師(京都工場保健会)

参加数: 総数:47名(京臨技会員:28名)

報告者: 横山 健輔(京都桂病院)

事発番号: 学17-024★(日臨技推進事業研修会)

事業名: 心電図研修会

日 時: 平成29年11月2日(木) 18:30~20:30

場 所: 京都保健衛生専門学校

主 題1: 症例 波形異常

講 師1: 斎藤 直樹 技師(市立豊中病院)

主 題2: 症例 不整脈

講 師2: 鳥井 武則 技師(市立岸和田市民病院)

参加数: 総数:53名(京臨技会員:44名)

報告者: 寺林 奈美(京都民医連中央病院)

事発番号: 学17-029★(日臨技推進事業研修会)

事業名: 超音波検査実技講習会 <事前登録制>

日 時: 平成29年11月18日(土) 14:00~17:15

場 所: 京都保健衛生専門学校 体育館

主 題1: 超音波検査実技講習

講 師1: 加藤 ゆづ子 技師(京都府立医科大学附属病院)

尾花 康子 技師(京都工場保健会)

増田 信弥 技師(京都民医連中央病院)

北野 智美 技師(京都府立医科大学附属病院)

青木 由美子 技師(京都桂病院)

今川 升 技師(京都工場保健会)

米田 智也 技師(京都大学医学部附属病院)

参加数: 総数:38名(京臨技会員:33名)

報告者: 三宅 穂岳(京都民医連中央病院)

事発番号: 学17-030

事業名: 神経検査実技講習会 <事前登録制>

日 時: 平成29年11月11日(土) 13:30~16:30

場 所: 京都第二赤十字病院

主 題1: 神経伝導速度検査

講 師1: 塩川 美幸 技師(医仁会武田総合病院)

主 題2: 大脳誘発検査(ABRを中心に)

講 師2: 石塚 正一 氏(日本光電工業株式会社)

主 題3: 実技講習

講 師3: 斎藤 祐巳子 技師(西陣病院)

北野 智美 技師(京都府立医科大学附属病院)

枠田 昌未 技師(康生会 武田病院)

西村 光剛 技師(京都民医連中央病院)

参加数: 総数:22名(京臨技会員:22名)

報告者: 加藤 ゆづ子(京都府立医科大学附属病院)

事発番号: 学17-033★(日臨技推進事業研修会)

事業名: 乳房超音波研修会

日 時: 平成29年12月7日(木) 18:30~20:30

場 所: 京都保健衛生専門学校 視聴覚室

主 題1: マンモグラフィと超音波検査の総合判定について

講 師1: 尾花 康子 技師(京都工場保健会)

主 題2: 乳がん～MUSとMMGから症例を読影する～

講 師2: 北野 智美 技師(京都府立医科大学附属病院)

参加数: 総数:32名(京臨技会員:27名)
 報告者: 本田 法子(京都市立病院)

事発番号: 学17-034★(日臨技推進事業研修会)
 事業名: 血管検査研修会
 日 時: 平成29年12月16日(土) 14:00~17:00
 場 所: アークレイ京都研究所
 主 題1: 糖尿病血管病変精査における機能検査
 講 師1: 栗本 昭典 技師(草津総合病院)
 主 題2: 糖尿病血管病変精査における血管エコー検査
 講 師2: 森 真奈美 技師(滋賀県立成人病センター)
 主 題3: 糖尿病末梢神経病変精査における神経生理検査
 講 師3: 齋藤 祐巳子 技師(西陣病院)
 主 題4: 糖尿病末梢血管&神経病変における治療について
 講 師4: 鍵本 伸二 先生(かぎもとクリニック)
 参加数: 総数:35名(京臨技会員:16名)
 報告者: 三宅 穂岳(京都民医連中央病院)

事発番号: 学17-041
 事業名: 肺機能検査研修会
 日 時: 平成30年1月18日(木) 18:30~20:00
 場 所: 京都保健衛生専門学校
 主 題1: 症例から肺機能検査を深める
 講 師1: 長谷川 訓大 技師(京都桂病院)
 参加数: 総数:31名(京臨技会員:29名)
 報告者: 寺田 亜弥(三菱京都病院)

学発番号: 学17-047★(日臨技推進事業研修会)
 事業名: 脳波検査講演会
 日 時: 平成30年2月15日(木) 18:30~20:30
 場 所: 京都保健衛生専門学校
 主 題1: デジタル脳波計を用いた実際の判読法
 講 師1: 人見 健文 先生(京都大学医学部附属病院)
 参加数: 総数:21名(京臨技会員:15名)
 報告者: 北野 智美(京都府立医大附属病院)

学発番号: 学17-048
 事業名: 生理検査・北部合同講演会
 日 時: 平成30年2月17日(土) 14:30~17:00
 場 所: 綾部市立病院東館2階講堂
 主 題1: 一度見たら忘れない心電図 心電図症例提示
 講 師1: 滝本 寿史 技師(綾部市立病院)
 宮川 大樹 技師(京都市立病院)
 吉良 智明 技師(亀岡市立病院)
 主 題2: 救急時の心電図 救急時にも対応できる能力をつける
 講 師2: 増田 信弥 技師(京都民医連中央病院)
 参加数: 総数:23名(京臨技会員:23名)
 報告者: 滝本 寿史(綾部市立病院)

B.【輸血検査】

学発番号: 学17-006★(日臨技推進事業研修会)
 事業名: 輸血検査研修会
 日 時: 平成29年6月28日(水) 18:30~20:00
 場 所: 京都保健衛生専門学校 視聴覚室
 主 題1: 輸血検査研修会 輸血検査の基礎①
 講 師1: 東良 憲 技師((株)保健科学西日本検査本部ヘマトセンター)
 主 題2: 輸血検査研修会 輸血検査の基礎②
 講 師2: 相田 幸雄 技師(京都第二赤十字病院)
 参加数: 総数:53名(京臨技会員:50名)
 報告者: 原 健介(亀岡市立病院)

学発番号: 学17-011★(日臨技推進事業研修会)
 事業名: 輸血検査実技講習会(初級) <事前登録制>

日 時： 平成29年7月8日(土) 13:00～17:00
 場 所： 京都保健衛生専門学校 第二実習室
 主 題1： 輸血検査実技講習会(初級)
 講 師1： 栗山 陽子 技師(東近江総合医療センター)
 主 題2： 輸血検査実技講習会(初級)
 講 師2： 相田 幸雄 技師(京都第二赤十字病院)
 主 題3： 輸血検査実技講習会(初級)
 講 師3： 井上 和子 技師(京都桂病院)
 参加数： 総数:33名(京臨技会員:31名)
 報告者： 原 健介(亀岡市立病院)

学発番号： 学17-012
 事業名： 輸血検査実技講習会(中級) <事前登録制>
 日 時： 平成29年7月29日(土) 9:00～17:00
 場 所： 京都保健衛生専門学校 第1実習室
 主 題1： 輸血検査実技講習会(中級)
 講 師1： 青山 絹子 技師(京都岡本記念病院)
 主 題2： 輸血検査実技講習会(中級)
 講 師2： 相田 幸雄 技師(京都第二赤十字病院)
 主 題3： 輸血検査実技講習会(中級)
 講 師3： 井上 和子 技師(京都桂病院)
 参加数： 総数:29名(京臨技会員:22名)
 報告者： 原 健介(亀岡市立病院)

事発番号： 学17-044
 事業名： 輸血検査研修会
 日 時： 平成30年1月27日(土) 14:00～15:30
 場 所： 京都保健衛生専門学校 第一実習室
 主 題1： ケーススタディ①
 講 師1： 多胡 聖子 技師(京都微生物研究所)
 主 題2： ケーススタディ②
 講 師2： 菅原 理恵 技師(京都大学医学部附属病院)
 参加数： 総数:12名(京臨技会員:12名)
 報告者： 多胡 聖子(京都微生物研究所)

事発番号： 学17-045
 事業名： 輸血検査研修会
 日 時： 平成30年2月17日(土) 14:00～15:30
 場 所： 京都保健衛生専門学校 視聴覚室
 主 題1： 第33回京臨技精度管理調査 輸血検査報告
 講 師1： 東良 憲 技師(保健科学西日本)
 主 題2： 不規則抗体検査～消去法の基本的な進め方～
 講 師2： 日下部 昌平 技師(京都南病院)
 参加数： 総数:16名(京臨技会員:15名)
 報告者： 東良 憲(保健科学西日本)

C. 【臨床化学・免疫血清検査】

学発番号： 学17-002
 事業名： 臨床化学免疫血清研修会
 日 時： 平成29年4月25日(火) 18:30～20:00
 場 所： 京都保健衛生専門学校 視聴覚教室
 主 題1： 血液ガスの基礎
 講 師1： 松永 浩二 氏(シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス(株))
 参加数： 総数:32名(京臨技会員:26名)
 報告者： 後藤 直樹(京都保健衛生専門学校)

学発番号： 学17-008
 事業名： 臨床化学免疫血清研修会
 日 時： 平成29年5月30日(火) 18:30～20:00
 場 所： 京都保健衛生専門学校 視聴覚教室
 主 題1： 抱合型ビリルビンを選択的に測定する臨床的意義と有用性
 講 師1： 阿部 雅仁 氏(栄研化学(株) マーケティング推進室)
 主 題2： 異常反応の原因と対策法 -機序と回避への取り組み-

講 師2: 阿部 雅仁 氏(栄研化学(株) マーケティング推進室)
 参加数: 総数:24名(京臨技会員:17名)
 報告者: 西村 悠里(ファルコバイオシステムズ総合研究所)

学発番号: 学17-019
 事業名: 臨床化学研修会
 日 時: 平成29年7月25日(火) 18:30~20:00
 場 所: 京都保健衛生専門学校 視聴覚教室
 主 題1: 今さら聞けない生化学自動分析の基礎の「き」
 講 師1: 長尾 健次 氏(和光純薬工業株式会社 西日本学術部)
 参加数: 総数:24名(京臨技会員:17名)
 報告者: 後藤 直樹(京都保健衛生専門学校)

学発番号: 学17-014★(日臨技推進事業研修会)
 事業名: 臨床化学免疫血清研修会
 日 時: 平成29年8月27日(日) 9:00~17:00
 場 所: 株式会社三笑堂 プロセスセンター4階 上田ホール
 主 題1: 若手技師発表コーナー 「マイコプラズマ肺炎および検査について」
 講 師1: 西村 悠里 技師(ファルコバイオシステムズ総合研究所)
 主 題2: 季節変動と検査値の関係
 講 師2: 中村 美保 技師(ファルコバイオシステムズ総合研究所)
 主 題3: これからの自動分析装置に要求される機能
 講 師3: 土井 悠平 氏(日本電子㈱ 医用機器事業部 技術サポートセンター)
 主 題4: 酵素の開発と実用化
 講 師4: 西矢 芳昭 氏(摂南大学 理工学部 生命科学科)
 主 題5: キャリブレーションの方法と精度管理への活用法
 講 師5: 藤本一満 技師(倉敷芸術科学大学)
 主 題6: 異常反応事例の原因と対策
 講 師6: 金田 幸枝 氏(積水メディカル株式会社 西日本第二営業所)
 主 題7: R-CPC
 講 師7: 稲葉 亨 医師(京都府立医科大学 感染制御・検査医学講師 同 附属病院臨床検査部副部長)
 主 題8: 特別講演 「クリニクラウンの活動」
 講 師8: 石井 裕子 氏(認定NPO法人 日本クリニクラウン協会(JCCA))
 参加数: 総数:139名(京臨技会員:45名)
 報告者: 後藤 直樹(京都保健衛生専門学校)

学発番号: 学17-037
 事業名: 臨床化学研修会
 日 時: 平成29年11月28日(火) 18:30~20:00
 場 所: 京都保健衛生専門学校 視聴覚教室
 主 題1: 心臓を学ぼう(心疾患関連バイオマーカーについて)
 講 師1: 清本 史 技師(三菱京都病院)
 参加数: 総数:17名(京臨技会員:16名)
 報告者: 後藤 直樹(京都保健衛生専門学校)

学発番号: 学17-040★(日臨技推進事業研修会)
 事業名: 臨床化学実技研修会
 日 時: 平成30年1月28日(日) 9:00~17:00
 場 所: 京都保健衛生専門学校
 主 題1: 酵素の基礎および酵素活性値算出法
 講 師1: 藤本一満 技師(倉敷芸術科学大学)
 主 題2: JSCC勧告法によるAST活性測定試薬の調製法および実験の組立て
 講 師2: 藤本一満 技師(倉敷芸術科学大学)
 主 題3: Km値算出用および活性測定用試薬の調製、未知検体のAST活性値算出
 講 師3: 藤本一満 技師(倉敷芸術科学大学)
 南部 昭 技師(京都府立医科大学附属病院)
 姫野 美保 技師(ファルコバイオシステムズ総合研究所)
 松原 卓也 技師(大阪府済生会千里病院)
 小紫 あゆみ 技師(京都中部総合医療センターSRL検査室)
 岡崎 一幸 技師(京都大学医学部附属病院)
 参加数: 総数:37名(京臨技会員:14名)
 報告者: 後藤 直樹(京都保健衛生専門学校)

学発番号: 学17-052
 事業名: 臨床化学・免疫血清分野研修会
 日 時: 平成30年2月27日(火) 18:30~20:00
 場 所: 京都保健衛生専門学校
 主 題1: 「精度管理の悩み一刀両断～基礎から学ぼう精度管理～」
 講 師1: 植村 康浩 氏(バイオ・ラッド ラボラトリーズ株式会社)
 参加数: 総数:25名(京臨技会員:22名)
 報告者: 岡崎 一幸(京都大学医学部附属病院)

D. 【血液検査】

学発番号: 学17-015★(日臨技推進事業研修会)
 事業名: 血液講演会
 日 時: 平成29年8月5日(土) 14:00~17:00
 場 所: キヤンパスプラザ京都 第一会議室
 主 題1: Case study 21
 講 師1: 金阪 直也 技師(株式会社保健科学西日本)
 主 題2: 第4回骨髄検査技師認定試験～受験を振り返って～
 講 師2: 清水 早苗 技師(福井県立病院)
 参加数: 総数:31名(京臨技会員:24名)
 報告者: 田辺 祐也(アルコバイオシステムズ総合研究所)

学発番号: 学17-039★(日臨技推進事業研修会)
 事業名: 血液講演会
 日 時: 平成30年1月13日(土) 14:00~17:00
 場 所: メルパルク京都 4階会議室
 主 題1: スキヤッタープロット情報を利用した異常検体検出法の有用性
 講 師1: 小森 法子 技師(刀根山病院)
 主 題2: 凝固検査 基礎から臨床報告まで
 講 師2: 三觜 智子 技師(京都医療センター)
 主 題3: 志賀修一 Life Time ～血液学と共に～
 講 師3: 志賀 修一 技師(京都大学医学部附属病院)
 参加数: 総数:108名(京臨技会員:50名)
 報告者: 田辺 祐也(アルコバイオシステムズ総合研究所)

学発番号: 学17-050
 事業名: 血液実技講習会
 日 時: 平成30年3月10日(土) 9:30~16:30
 場 所: 京都大学医学部 人間健康科学科 顕微鏡実習室
 主 題1: 血液形態顕微鏡実習:楽しく形態検査を学ぼう
 講 師1: 血液研究班員
 参加数: 総数:32名(京臨技会員:27名)
 報告者: 田辺 祐也(アルコバイオシステムズ総合研究所)

E. 【病理・細胞検査】

学発番号: 学17-005
 事業名: 細胞分野実技講習会(第11回京都府細胞診ワークショップ)
 日 時: 平成29年7月30日(日) 13:00~17:00
 場 所: 京都保健衛生専門学校 視聴覚室ならびに第二実習室
 主 題1: 講義:悪性リンパ腫の細胞像の基礎～捺印細胞診を中心に～
 講 師1: 野田 みゆき 技師(京都市立病院)
 主 題2: 鏡検実習
 講 師2: 野田 みゆき 技師(京都市立病院)
 参加数: 総数:36名(京臨技会員:26名)
 報告者: 山口 直則(綾部市立病院)

事発番号: 学17-022
 事業名: 細胞分野研修会(スライド模擬試験)
 日 時: 平成29年9月24日(日) 14:00~17:00
 場 所: 京都府立医科大学 基礎医学学舎1階 第1講義室
 主 題1: スライド模擬試験(前半)
 講 師1: 山口 直則 技師(綾部市立病院)
 主 題2: スライド模擬試験(後半)

講 師2: 磯島 喜孝 技師(京都府立医科大学附属病院)
 主 題3: 合格体験記
 講 師3: 江口 奈津希 技師(京都大学医学部附属病院)
 主 題4: 最近の傾向と対策
 講 師4: 林 孝俊 技師(京都民医連中央病院)
 参加数: 総数:27名(京臨技会員:15名)
 報告者: 山口 直則(綾部市立病院)

事発番号: 学17-023★(日臨技推進事業研修会)
 事業名: 平成29年度 京臨技病理検査講演会
 日 時: 平成29年12月10日(日) 13:00~17:00
 場 所: 京都府立医科大学 基礎医学学舎1階 第1講義室
 主 題1: 当院における迅速標本作製の技術と工夫
 講 師1: 竹腰 友博 技師(京都市立病院)
 主 題2: 当院における迅速標本作製時の感染対策管理について
 講 師2: 二宮 慶太 技師(京都桂病院)
 主 題3: 認定病理検査技師として、がんサロンへの関わりの経験から考える役割と課題
 講 師3: 江口 光徳 技師(宇治徳洲会病院)
 主 題4: 病理の精度管理 技師と病理医の協力関係とは
 講 師4: 南口 早智子 先生(京都大学医学部附属病院 病理診断科)
 参加数: 総数:73名(京臨技会員:28名)
 報告者: 山口 直則(綾部市立病院)

事発番号: 学17-038★(日臨技推進事業研修会)
 事業名: 病理細胞検査精度管理報告会ならびに病理細胞検査講演会
 日 時: 平成30年2月25日(日) 13:00~17:00
 場 所: 京都府立医科大学 基礎医学学舎1階 第1講義室
 主 題1: 病理検査精度管理報告と解説
 講 師1: 二宮 慶太 技師(京都桂病院)
 主 題2: 細胞診検査精度管理報告と解説
 講 師2: 大上 哲也 技師(京都医療センター)
 主 題3: 明日からの実践!
 講 師3: 横田 裕香 技師(大阪市立総合医療センター)
 主 題4: 特殊染色の見方と染色のポイント
 講 師4: 森藤 哲史 技師(神戸大学医学部附属病院)
 参加数: 総数:44名(京臨技会員:29名)
 報告者: 山口 直則(綾部市立病院)

F. 【一般検査】

学発番号: 学17-004★(日臨技推進事業研修会)
 事業名: 一般検査研修会・一般検査基礎講座
 日 時: 平成29年5月27日(土) 14:00~17:00
 場 所: 京都保健衛生専門学校 視聴覚教室
 主 題1: 尿の一般検査について
 講 師1: 今田 有希 氏(アークレイマーケティング株式会社)
 主 題2: 一般検査の基礎知識(血球類)
 講 師2: 堀田 真希 技師(大阪大学医学部附属病院)
 参加数: 総数:30名(京臨技会員:23名)
 報告者: 大郷 義也(日本バプテスト病院)

学発番号: 学17-009
 事業名: 一般検査研修会・一般検査基礎講座
 日 時: 平成29年6月24日(土) 14:00~17:00
 場 所: 京都保健衛生専門学校1階102号室
 主 題1: 円柱を基礎から学ぼう
 講 師1: 大郷 義也 技師(日本バプテスト病院)
 主 題2: 塩類・結晶類 こんな時は気をつけよう
 講 師2: 藤井 宏哉 技師(ファルコバイオシステムズ総合研究所)
 参加数: 総数:26名(京臨技会員:25名)
 報告者: 大郷 義也(日本バプテスト病院)

学発番号: 学17-017

事業名：一般検査基礎講座
 日 時：平成29年7月29日(土) 14:00～17:00
 場 所：京都保健衛生専門学校 視聴覚教室
 主 題1：上皮細胞類
 講 師1：藤内 千歳 技師(京都第二赤十字病院)
 主 題2：異型細胞類
 講 師2：川辺 民昭 技師(京都市立病院)
 参加数：総数:16名(京臨技会員:15名)
 報告者：四方 智子(綾部市立病院)

学発番号：学17-021★(日臨技推進事業研修会)
 事業名：京阪神滋尿沈渣実習 with 穿刺液
 日 時：平成29年8月6日(日) 9:00～17:30
 場 所：京都保健衛生専門学校
 主 題1：血球
 講 師1：堀田 真希 技師(大阪大学医学部附属病院)
 主 題2：円柱
 講 師2：大沼 健一郎 技師(神戸大学医学部附属病院)
 主 題3：上皮細胞
 講 師3：野崎 聖恵 技師(長吉総合病院)
 主 題4：異型細胞
 講 師4：小山 賢 技師(京都桂病院)
 主 題5：髄液、穿刺液
 講 師5：佐伯 仁志 技師(東近江総合医療センター)
 ランチョンセミナー
 主 題：腎機能検査について
 講 師：舛岡 正二郎氏(東洋紡株式会社 診断システム事業部)
 主 題6：尿沈渣実技講習
 講 師6：仲間 美乃 技師(京都桂病院)、他多数
 主 題7：髄液、穿刺液実技講習
 講 師7：佐伯 仁志 技師(東近江総合医療センター)、他多数
 主 題8：症例検討
 講 師8：小山 賢 技師(京都桂病院)、他多数
 参加数：総数:94名(京臨技会員:31名)
 報告者：大郷 義也(日本バプテスト病院)

事発番号：学17-043
 事業名：一般検査基礎講座
 日 時：平成30年1月27日(土) 14:00～17:00
 場 所：京都保健衛生専門学校
 主 題1：髄液・穿刺液検査の基礎知識
 講 師1：佐伯 仁志 技師(東近江総合医療センター)
 参加数：総数:19名(京臨技会員:18名)
 報告者：大郷 義也(日本バプテスト病院)

G.【微生物検査】

学発番号：学17-007
 事業名：微生物検査研修会
 日 時：平成29年5月11日(木) 19:00～20:30
 場 所：京都保健衛生専門学校 視聴覚教室
 主 題1：感染症診療と血液培養
 講 師1：吉田 武史 氏(日本ベクトン・ディッキンソン株式会社)
 参加数：総数:33名(京臨技会員:29名)
 報告者：山田 幸司(京都府立医科大学附属病院)

学発番号：第17-016★(日臨技推進事業研修会)
 事業名：京臨技微生物検査実技講習会
 日 時：平成29年7月8日(土) 14:00～16:30
 場 所：京都保健衛生専門学校 実習室
 主 題1：グラム染色の原理と平成28年度京臨技サーベイ(グラム染色)の解説
 講 師1：金橋 徹 技師(京都大学医学部附属病院)
 主 題2：顕微鏡の使用方法
 講 師2：山田 幸司 技師(京都府立医科大学附属病院)

主 題3: 標本の観察
 講 師3: 谷野 洋子 技師(京都府立医科大学附属病院)
 参加数: 総数:25名(京臨技会員:24名)
 報告者: 山田 幸司(京都府立医科大学附属病院)

学発番号: 第17-020
 事業名: 近畿支部微生物部門合同研修会
 日 時: 平成29年8月26日(土) 10:00~16:00
 場 所: 住友病院 講堂
 演 題1: 細菌検査室の新たな取り組みとその評価
 ~グラム染色における菌の形態報告を実施して~
 講 師1: 速水 良一 技師(長浜赤十字病院)
 演 題2: CMMPHを用いた迅速簡易同定の検討
 講 師2: 口広 智一 技師(公立那賀病院)
 演 題3: 化膿性脊椎炎の術中検体からSalmonella Saintpaulが検出された1例
 ~サルモネラ属菌の血清型別やってみました~
 講 師3: 大石 博一 技師(姫路赤十字病院)
 演 題4: 嫌気性菌の同定と薬剤感受性に関する検討
 講 師4: 阿部 教行 技師(天理よろづ相談所病院)

ランチョンセミナー
 血液培養検査～価値を高めるための迅速対応と検査精度の向上をめざして～
 講 師: 品川 雅明 技師(札幌医科大学)
 演 題5: ESBL NDP testを用いた血液培養ボトルからのESBLs迅速検出の検討
 講 師5: 志村 敏史 技師(大手前病院)
 演 題6: 最近当院であった薬剤耐性菌検出の2例
 講 師6: 岩本 久美 技師(京都第一赤十字病院)
 演 題7: 福井県における感染制御活動と耐性菌検出状況の推移
 講 師7: 津田 美佐代 技師(福井循環器病院)
 演 題8: Nutritionally variant streptococci (NVS) の
 分離、同定、薬剤感受性試験全般について
 講 師8: 古垣内 美智子 技師(近畿大学医学部附属病院)
 参加数: 総数:210名(京臨技会員:15名)
 報告者: 谷野 洋子(京都府立医科大学附属病院)

学発番号: 第17-026
 事業名: 京臨技微生物研究班研修会
 日 時: 平成29年9月14日(木) 19:00~20:30
 場 所: 京都保健衛生専門学校 視聴覚教室
 主 題1: 非結核性抗酸菌の検査
 講 師1: 谷野 洋子 技師(京都府立医科大学附属病院)
 主 題2: 結核症の現状とマイクロタス技術を用いた新しい検査方法について
 講 師2: 山本 裕貴 氏(和光純薬工業株式会社 営業推進部)
 参加数: 総数:26名(京臨技会員:26名)
 報告者: 山田 幸司(京都府立医科大学附属病院)

学発番号: 学17-036★(日臨技推進事業研修会)
 事業名: 奈良京都滋賀 合同微生物講演会
 日 時: 平成29年12月9日(土) 14:30~16:30
 場 所: 京都テルサ
 主 題1: 血液培養のはなし
 講 師1: 吉田 武史 氏(日本ベクトン・デッキソ株式会社 学術チーム)
 主 題2: 感染症検査の再基準～ パニック値へ対応
 講 師2: 中辻 瑞穂 技師(滋賀県立成人病センター)
 主 題3: 感染症医と細菌検査技師との凄まじい連携の凄まじい連携を考える
 講 師3: 忽那 賢志 先生(国立国際医療センター 国際感染症センター)
 参加数: 総数:51名(京臨技会員:23名)
 報告者: 谷野 洋子(京都府立医科大学附属病院)

H.【情報システム】

学発番号: 学17-042
 事業名: 遺伝子・情報システム合同講演会「近未来型臨床検査セミナー」
 日 時: 平成30年1月27日(土) 13:30~16:30
 場 所: メルパルク京都 研修室5

主 題1: 網羅的遺伝子検査とゲノム医療における臨床検査技師の役割について
 講 師1: 中谷 中 先生(三重大学医学部附属病院 中央検査部・オーダーメイド医療部)
 主 題2: 医療情報データ解析から見た臨床検査の重要性
 講 師2: 片岡 浩巳 先生(川崎医療福祉大学 医療福祉マネジメント学研究科)
 参加数: 総数:38名(京臨技会員:24名)
 報告者: 庄司 月美(京都大学医学部附属病院)、増田 健太(京都大学医学部附属病院)

I. 【遺伝子検査】

学発番号: 学17-042
 事業名: 遺伝子・情報システム合同講演会「近未来型臨床検査セミナー」
 日 時: 平成30年1月27日(土) 13:30~16:30
 同上

J. 【北部研究班】

学発番号: 学17-001
 事業名: 北部研究班 一般検査研修会
 日 時: 平成29年4月20日(木) 19:00~21:00
 場 所: 綾部市立病院西館2階カンファレンス
 主 題1: 尿検査を取り巻く話題～高血圧や糖尿病を含めて
 講 師1: 河野 秀幸 氏(栄研化学株式会社マーケティング推進室)
 参加数: 総数:20名(京臨技会員:20名)
 報告者: 園田 真之(丹後中央病院)

学発番号: 学17-025
 事業名: 北部研究班 生理検査研修会
 日 時: 平成29年9月28日(木) 19:00~20:30
 場 所: 綾部市立病院 東館2階講堂
 主 題1: 末梢動脈疾患の検査について
 講 師1: 官尾 英嗣 氏(フクダ電子京滋販売株式会社)
 浅見 量太 氏(カネカメディックス)
 参加数: 総数:25名(京臨技会員:21名)
 報告者: 仲田 司(舞鶴共済病院)

学発番号: 学17-027
 事業名: 北部研究班 血液検査研修会
 日 時: 平成29年10月13日(金) 19:00~20:30
 場 所: 舞鶴西駅交流センター
 主 題1: 自動血球分析装置のピットフォール～測定値の裏に潜むもの～
 講 師1: 越智 康浩 氏(シスマックス株式会社大阪支店サポート課)
 参加数: 総数:11名(京臨技会員:10名)
 報告者: 高見 昌幸(舞鶴赤十字病院)

学発番号: 学17-028
 事業名: 北部研究班 微生物研修会
 日 時: 平成29年11月15日(水) 19:00~20:30
 場 所: 舞鶴西駅交流センター 第2会議室
 主 題1: 臨床微生物検査方法(喀痰・尿)について
 講 師1: 原 哲郎 氏(アーリアメディカル株式会社)
 参加数: 総数:12名(京臨技会員:10名)
 報告者: 小西 由久(舞鶴共済病院)

学発番号: 学 17-031
 事業名: 第22回京都北部CDEの会講習会
 日 時: 平成29年11月18日(土) 14:30~18:00
 場 所: ホテルマーレたかた3階紺碧の間
 主 題1: 糖尿病患者の睡眠時無呼吸症候群の検査について
 講 師1: 小原 伸之 技師(舞鶴医療センター)
 主 題2: 睡眠時無呼吸症候群合併肥満2型糖尿病患者に対するSGLT2阻害薬の有用性
 講 師2: 南部 拓央 先生(京都通信病院第一内科部長)
 主 題3: 糖尿病に併発するうつ病・睡眠障害について考える
 講 師3: 林野 泰明 先生(天理よろづ相談所病院内分泌内科部長)
 参加数: 総数:45名(京臨技会員:6名)
 報告者: 滝本 寿史(綾部市立病院)

学発番号: 学17-032
 事業名: 北部研究班 臨床化学研修会
 日 時: 平成29年11月18日(土) 14:30~16:00
 場 所: 舞鶴赤十字病院第1会議室
 主 題1: キャリブレーションの方法と精度管理への活用法
 講 師1: 藤本 一満 技師(倉敷芸術科学大学)
 参加数: 総数:5名(京臨技会員:5名)
 報告者: 荒賀 智永(綾部市立病院)

学発番号: 学17-049
 事業名: 北部研究班・生化学検査研修会
 日 時: 平成30年2月23日(金) 19:00~20:30
 場 所: 市民交流プラザふくちやま3F視聴覚室
 主 題1: 脂質にまつわる最近の話題～動脈硬化性疾患予防ガイドライン2017年版を中心に～
 講 師1: 金田 幸枝 氏(積水メディカル株式会社)
 参加数: 総数:11名(京臨技会員:10名)
 報告者: 余田 武志(市立福知山市民病院BML検査室)

学発番号: 学17-051
 行事名: 第23回京都北部CDEの会講習会
 日 時: 平成30年3月10日(土) 14:15~17:45
 場 所: 舞鶴医療センター内地域医療研修センター
 主 題1: がんをもちつつ生きる糖尿病患者支援
 講 師1: 肥後 直子 先生(京都府立医科大学附属病院看護師)
 主 題2: 糖尿病とがんの危険な関係
 講 師2: 大橋 健 先生(国立がん研究センター中央病院総合内科糖尿病腫瘍科科長)
 主 題3: 糖尿病の日常診療
 講 師3: 四方 泰史 先生(あいおい橋四方クリニック院長)
 主 題4: 糖尿病合併症予防を目指した血糖・血圧コントロール～GLP-1の可能性～
 講 師4: 牛込 恵美 先生(京都府立医科大学糖尿病治療学講座講師)
 参加数: 総数:47名(京臨技会員:3名)
 報告者: 滝本 寿史(綾部市立病院)

K. 【南部研究班】

学発番号: 学17-035
 事業名: 南部研究班 検体検査研修会
 日 時: 平成29年11月25日(土) 14:00~16:00
 場 所: ファルコバイオシステムズ総合研究所 第一会議室
 主 題1: 検査技師もあまり知らない保菌検査の現状
 講 師1: 荒井 久治 技師(ファルコバイオシステムズ総合研究所)
 主 題2: 病原体遺伝子検査 淋菌・クラミジアPCR検査について
 講 師2: 永井 克典 技師(ファルコバイオシステムズ総合研究所)
 参加数: 総数:14名(京臨技会員:14名)
 報告者: 青山 絹子(京都岡本記念病院)

学発番号: 学17-046
 事業名: 南部研究班 検体検査研修会
 日 時: 平成30年1月13日(土) 14:00~15:30
 場 所: 京都岡本記念病院 3階会議室
 主 題1: 腎臓の働きの基礎と腎疾患バイオマーカーL-FABP
 講 師1: 吉尾 仁美 氏(富士レビオ株式会社営業学術グループ)
 主 題2: シスタチンCと腎機能評価について
 講 師2: 中岡 啓一 氏(極東製薬工業株式会社 営業学術部)
 参加数: 総数:18名(京臨技会員:13名)
 報告者: 和田 香織(京都岡本記念病院)

L. 【チーム医療】

学発番号: 学17-010
 事業名: 第22回京都CDEの会講習会
 日 時: 平成29年7月2日(日) 14:00~17:30
 場 所: 京都府立医科大学附属図書館 合同講義棟2階
 主 題1: 糖尿病アップデート～教育・支援に求められるスキルを中心に～

講 師1: 矢部 大介 先生(京都大学大学院医学研究所
糖尿病・内分泌・栄養内科学 特定准教授 関西電力医学研究所 副所長)
 主 題2: 糖尿病療養指導のセンスを磨こう! ~成功と失敗から学ぶ支援のコツ~
 講 師2: 小久保 敦子 氏(京都医療センター 看護師)
 主 題3: 現場で役立つ運動指導法
 講 師3: 黒瀬 聖司 氏(医仁会武田総合病院 健康運動指導士)
 主 題4: 糖尿病患者の高齢化にともなう食事療法のあり方とアップデート
 講 師4: 登 由紀子 氏(京都大学医学部附属病院 管理栄養士)
 参加数: 総数:127名(京臨技会員:7名)
 報告者: 鈴木 泰子(なぎ辻病院)

4. 広報事業(継続事業 4)

4-1. 会誌

会誌2017.Vol.44「平成29年度総会号」

〈Contents〉

会長挨拶

平成29年度定時社員総会報告

平成28年度事業報告

平成29年度事業計画書報告

平成29年度予算計画報告

平成28年度予算報告承認

平成28年度京都府臨床検査技師会理事会議事録

平成29年度名簿(役員・研究班・賛助会員)

平成28年度京都臨技ニュースレター(バックナンバー)

定款

4-2. 会報(ニュースレター)

4月、8月、2月の3回発行しました。

4-3. ホームページ

随時更新を行い迅速な広報を実施しました。行事予定のページでは迅速に研修会情報等を届けることに努めました。求人情報では多くの施設からの求人情報を掲載しました。問い合わせフォームから京臨技に関して手軽に問い合わせができるようにしました。さらに入退会登録案内のタブを作成し手続き方法を明快にし、申請用紙も改訂しました。

4-4. メールマガジン

ほぼ毎週発行し、通算800号を突破しました。登録会員数は280名です。

5. 市民・資格者向け啓発事業(継続事業 5)

5-1 定時総会

平成29年度一般社団法人京臨技定時総会が京都保健衛生専門学校で開催され、会員数1068名のうち出席会員772名(うち委任状728)をもって成立しました。まず第1号報告、第2号報告、第3号報告がされ、次に第1号議案について詳細な説明ののち会場に諮り承認されました。【第1号報告:平成28年度事業報告】【第2号報告:平成29年度事業計画】【第3号報告:平成29年度予算計画】【第1号議案:平成28年度決算報告】

事業名: 京臨技平成28年度定時総会
 日 時: 平成29年6月8日(木) 18:30～19:00
 場 所: 京都保健衛生専門学校 視聴覚教室
 主 題1: 京臨技定時総会
 参加数: 総数:772名(うち委任状:728名)
 報告者: 小澤 優(京都保健衛生専門学校)

5-2 府・市民公開講座

昨年度の市民公開講演会は日臨技「検査と健康展」と同時開催とし福知山市のハピネス福知山で開催しました。舞鶴引揚記念館の館長である山下氏から舞鶴が引きあげの地となった歴史や実際の様子、記念館に保存展示してある肉親との再会資料などについて説明を受けました。一般市民の来場者が少ない点は残念でしたが、平和への思いと感謝が大きくなった講演でした。

事業名: 平成29年度京臨技市民公開講演会
 日 時: 平成29年12月3日(日) 12:50～14:00
 場 所: ハピネス福知山
 主 題1: タニタの健康セミナー
 講 師1: 金 華蓮氏
 来場者: 会場来場者数176人
 参加数: 総数:25名(京臨技会員:24名)
 報告者: 四方 学(綾部市立病院 臨床検査科)

5-3新入・転入会員研修会

第19回新入・転入会員研修会をホテル京阪で開催しました。研修の内容は京臨技小澤副会長から京臨技および日臨技の組織の説明と、日臨技そして京臨技の生涯教育活動や衛生思想事業など多くの活動を行っていることを理解していただけたと思います。また行事予定の見方をはじめホームページやメールマガジンの活用法の話があり、充実した研修内容となりました。京臨技及び日臨技の必要性を認識していただくことができた会となりました。

事業名： 第19回新入転入研修会
 日 時： 平成29年9月7日(木) 18:30～19:10
 場 所： ホテル京阪京都 光琳の間
 主 題1： 京臨技組織・運営について 日臨技紹介
 講 師1： 小澤 優 技師(京都府臨床検査技師会 副会長)
 参加数： 総数:74名(京臨技会員:74名、うち新入転入会員:33名)
 報告者： 小原 伸之(国立病院機構 舞鶴医療センター)

5-4京臨技北部学術発表会

YIAを含む計7演題の一般演題発表と特別講演、シンポジウムという内容で行われました。シンポジウムでは認定資格にチャレンジしようと題して、資格取得者がその試験内容や取得したメリットなどについて説明しました。特別講演では山中喜代治先生が臨床検査の楽しさを自身の経験談をもとに話されました。

事業名： 第28回京臨技北部学術発表会
 日 時： 平成30年2月3日(日) 12:30～17:00
 場 所： 舞鶴市西駅交流センター
 主 題1： 一般演題発表、シンポジウム
 主 題2： 特別講演
 講 師2： 山中喜代治先生
 参加数： 総数:83名(京臨技会員:53名、他府県会員:1名、賛助会員:27名、非会員:2名)
 報告者： 四方 学(綾部市立病院 臨床検査科)

5-5施設連絡責任者会議

昨年度は日臨技から講師をお招きし、法改正の内容および日臨技の活動を知る機会を得ました。臨床検査の品質や精度の確保が今まで以上に求められていると実感できる内容でした。日々の内部精度管理の再確認、外部精度管理の受検、さらに多くの施設が精度保証施設認定を受け共用基準範囲を採用することで、臨床検査の精度確保に繋がると思います。例年に無く60名を超える多くの方にご参加頂き、臨床検査技師の責務を再確認できました。

事業名： 第13回施設連絡責任者会議
 日 時： 平成30年3月3日(土) 12:10～13:50
 場 所： 京都府立医科大学基礎医学舎
 主 題1： 精度保証施設認定制度およびJCCLS共用基準範囲採用について
 講 師1： 坂本 徳隆 技師(日本臨床衛生検査技師会 精度保証施設認証WG委員)
 主 題2： 医療法・臨検法の一部改正に伴う今後の方向性
 講 師2： 丸田 秀夫 技師(日本臨床衛生検査技師会 常務理事)
 参加数： 総数:63名 (京臨技会員:58名)
 報告者： 青山 絹子(京都岡本記念病院)

5-6京都病院学会

昨年度の平成29年度第52回病院学会は、要望演題・シンポジウムに「人生の最後により添う」、継続演題に「チーム医療」をテーマとして開催されました。全部門一般演題488題のうち、臨床検査部門は30題の演題発表があり、京臨技より実行委員1名、準備委員8名を派遣して運営にかかわりました。多くの職種が参加する学会であり、多職種連携の点からも検査技師として非常に興味深い体験になりました。参加人数も一昨年度の平成28年度より大幅な増加となり、大変有意義な学会となりました。

事業名： 第52回京都病院学会
 日 時： 平成29年6月11日(日) 9:00～17:00
 場 所： 池坊短期大学
 基調講演 「アドバンス・ケア・プランニング～いのちの終わりについて話しあいをはじめる～」
 講 師： 木澤 義之 医師(神戸大学医学部附属病院 緩和支持治療科 特命教授)
 特別講演 「病院から暮らしの場へ～aging in placeをかなえる医療のあり方を再考しよう～」
 講 師： 宇都宮 宏子 氏(在宅ケア移行支援研究所・宇都宮宏子オフィス代表)
 全体数： 2547名
 報告者： 西村 和司(康生会武田病院 検査科)

5-7検査説明・相談ができる臨床検査技師育成講習会

検査説明・相談ができる臨床衛生検査技師育成講習会につきましては、日臨技主催研修会として3年が終了し、今年度より職能向上のための臨床検査技師育成講習会へ移行します。29年度は京臨技主催講習会として実施することを検討しましたが、日臨技近畿支部医学検査学会担当・運営に労力を傾注したため、29年度開催は断念しました。

5-8臨床検査技師のための認知症対応力向上講習会

日臨技主催事業として平成29年6月～平成31年3月の期間に、1回定員15名の講習会を複数回開催する予定です。カリキュラムは、神経心理学的検査総論や物忘れ相談プログラム検査総論など総時間500分の予定ですが、平成29年度は日臨技近畿支部学会の開催等で準備ができなかったため、平成30年度から開催いたします。

6. 共催・後援・協力事業

6-1共催事業

事業名:	子宮の日 子宮頸がん啓発活動（再掲）		
共 催:	京都臨床細胞学会・京都府細胞検査士会		
事業名:	第52回京都病院学会（再掲）		
共 催:	京都私立病院協会		
事業名:	第11回京都府細胞診ワークショップ（再掲）		
共 催:	京都臨床細胞学会 京都府細胞検査士会		
事業名:	第2回関西ラボラトリーフォーラム		
日 時:	平成29年11月25日（土）		
会 場:	イオンシネマ京都桂川		
共 催:	株式会社ビー・エム・エル		
事業名:	平成29年度京臨技市民公開講演会（再掲）		
日 時:	平成29年12月3日（日）		
会 場:	ハピネスふくちやま 4階 市民ホール		
共 催:	京都府中丹西保健所		
事業名:	平成29年度京都府糖尿病対策推進講習会		
日 時:	平成29年12月3日（日）		
会 場:	京都府医師会館		
共 催:	京都府医師会		

6-2後援事業

事業名:	第34回京都民医連中央病院細胞診教育セミナー		
日 時:	平成29年4月～12月		
会 場:	京都民医連中央病院 病理技術課		
主 催:	公益社団法人 京都保健会 京都民医連中央病院		
事業名:	平成29年度高校生の病院臨床検査室見学		
日 時:	平成29年06月17日（土）	場所:新京都南病院	6名
	平成29年07月15日（土）	場所:西陣病院	7名
	平成29年08月26日（土）	場所:京都工場保健会	9名
	平成29年10月14日（土）	場所:相馬病院	8名
主 催:	京都保健衛生専門学校		
事業名:	第7回病理学技術者講習会（西日本）		
日 時:	平成29年6月24日（土）		
会 場:	京都保健衛生専門学校		
主 催:	公益社団法人 日本臨床検査同学院		
事業名:	第22回京都CDEの会講習会		
日 時:	平成29年7月2日（土） 14:00～17:30		
会 場:	京都府立医科大学附属図書館合同講義棟2階		
主 催:	京都CDEの会		
事業名:	第51回日本てんかん学会学術集会		
日 時:	平成29年11月3日（金）～5日（日）		
会 場:	国立京都国際会館		

主 催:	日本てんかん学会
事業名:	糖尿病対策講座
日 時:	平成29年11月12日(日) 13:00~17:00
会 場:	京都府医師会館
主 催:	京都府医師会
事業名:	「世界糖尿病デー」糖尿病対策講座およびブルーライトアップ
日 時:	平成29年11月14日(月) 18:00~22:00
会 場:	東寺五重塔、二条城、京都府庁旧本館、京都市役所本庁舎、 京都府立医科大学旧図書館棟・本部棟、 京都第一赤十字病院AB棟屋上赤十字マーク
主 催:	日本糖尿病学会、日本糖尿病協会
事業名:	第22回京都北部CDEの会講習会
日 時:	平成29年11月18日(土) 14:30~18:00
会 場:	ホテルマーレたかた3階 紺碧の間
主 催:	京都CDEの会
事業名:	平成29年度市民公開シンポジウム 「のばせ！健康寿命」 －いつまでも健康で歩き続けるために役立つ放射線技術－
日 時:	平成29年11月19日(日) 13:30~16:30
会 場:	メルパルク京都
主 催:	公益社団法人 日本放射線技術学会
事業名:	平成29年度第4回先駆的臨床検査技術研修会(遺伝子染色体研修会)
日 時:	平成29年12月9日(土) 10:00~10日(日)16:00
会 場:	京都保健衛生専門学校
主 催:	一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会
事業名:	第15回病理・細胞診セミナー
日 時:	平成30年1月13日(土)
会 場:	神戸大学医学部会館 シスメックスホール
主 催:	サクラファインテックジャパン株式会社
事業名:	2017年度びわ湖細胞病理チュートリアル
日 時:	平成30年1月21日(日)
会 場:	滋賀県立成人病センター研究所
主 催:	滋賀県立成人病センター
事業名:	日本医療マネジメント学会第15回京滋支部学術集会
日 時:	平成30年2月17日(土) 9:00~16:00
会 場:	京都テルサ
主 催:	日本医療マネジメント学会
事業名:	第6回臨床検査セミナーinKyoto
日 時:	平成30年2月17日(土) 13:00~17:30
会 場:	ホテル京阪京都
主 催:	京都和光純薬株式会社
事業名:	第23回京都北部CDEの会講習会
日 時:	平成30年3月10日(土) 14:15~17:45
会 場:	舞鶴医療センター内地域医療研修センター
主 催:	京都CDEの会
事業名:	京都臨床検査技師セミナー2018
日 時:	平成30年3月15日(木)
会 場:	京都センチュリーホテル
主 催:	Bristol-Myers Squibb
事業名:	第23回京都CDEの会講習会
日 時:	平成30年3月17日(土)

会 場: 京都市勧業館 みやこめっせ 大会議室
 主 催: 京都CDEの会

事業名: 第17回京都呼吸器ケア研究会
 日 時: 平成30年3月17日(土)
 会 場: 京都リサーチパーク
 主 催: 京都呼吸ケア研究会

6-3賛助
該当なし

6-4協力・出席 等
協力

事業名: 日臨技季刊誌「ピペット」配置協力
 協力施設: 京丹後市立弥栄病院、舞鶴共済病院、綾部市立病院、宇多野病院、京都大学医学部附属病院、相馬病院、京都第一赤十字病院、京都第二赤十字病院、京都工場保健会、京都民医連中央病院・太子道診療所、京都桂病院、京都市立病院、京都南病院、愛生会山科病院、洛陽病院、洛和会東寺南病院、宇治徳洲会病院、京都保健衛生専門学校
 あい薬局藤森店、きんりん薬局HIT点、ファルコおとわ薬局、ファルコはやぶさ薬局、烏丸御池店・花園藤ノ木店・三条店・四条烏丸店・七条店・松尾橋店・新町六角店・梅津店・北山駅前店・北白川店、みのり薬局、みのり薬局 五条店・岩倉店・西陣店・北山店、久我調剤薬局(40施設)

事業名: 検体採取等に関する厚生労働省指定講習会
 日 時: 平成29年7月22日(土)～23日(日)
 会 場: ドーンセンター(大阪府立男女共同参画・青少年センター)7階ホール
 参 加: 林・小池・荒井・藤内理事

行事出席

事業名: 京都保健衛生専門学校入学式
 日 時: 平成29年4月12日(水)
 会 場: アスニ一京都

事業名: 日臨技創立65周年記念式典
 日 時: 平成29年6月23日(金)
 会 場: 霞山会館 白波瀬会長 小澤副会長

事業名: 京都府医師会新執行部披露パーティー
 日 時: 平成29年7月16日(日)
 会 場: グランピア京都 白波瀬会長

事業名: 霞ヶ関子ども見学デー
 日 時: 平成29年8月2日(水)～3日(木)
 会 場: 厚生労働省 小澤副会長 荻野副会長

事業名: 京都橘大学健康科学部
 作業療法学科・臨床検査学科開設記念フォーラム
 日 時: 平成29年8月4日
 会 場: キャンパスプラザ京都 白波瀬会長

事業名: 京都橘学園創立115周年・京都橘大学開学50周年記念式典
 日 時: 平成29年10月7日(土)
 会 場: ウェスティン都ホテル京都 白波瀬会長

事業名: 村田正治氏議長就任祝賀会
 日 時: 2017年10月13日(金)
 会 場: ウェスティン都ホテル京都 小澤副会長

事業名: 日衛協近畿支部臨床検査大会
 日 時: 平成29年11月13日(月)
 会 場: 白波瀬会長

会 場:	シェラトン都ホテル大阪		
事業名:	京都私立病院協会創立53周年記念式典	白波瀬会長	
日 時:	平成29年11月17日(金)		
会 場:	京都ホテルオーディオ		
事業名:	医療現場における職能向上のための臨床検査技師育成講習		
日 時:	平成29年12月8日～10日(金～日)	齊藤理事	
会 場:	日臨技会館		
事業名:	地域ニューリーダー育成研修会		
日 時:	平成30年1月12日(金)～14日(日)	今川理事	
会 場:	日臨技会館		
事業名:	宮島よしみセミナー・法律改正報告会・日臨技賀詞交歓会		
日 時:	平成30年2月2日(金)	白波瀬会長	
会 場:	都市センターホテル	小澤副会長	
事業名:	京都保健衛生専門学校卒業式		
日 時:	平成30年3月14日(水)	白波瀬会長	
会 場:	京都アスニー		
事業名:	京都橘大学啓成館竣工記念式典		
日 時:	平成30年28日	白波瀬会長	
会 場:	京都橘大学 啓成館		
6-5. 各種表彰	厚生労働大臣賞表彰	白波瀬会長	
		小澤副会長	

7. 総務事業

平成29年度は、年度末会員総数1,126名(前年1,068名)、会員施設数150施設(前年149施設)、賛助会員58社(前年59社)、協力施設1施設(前年2施設)でした。財務は一昨年度と同様に若干の黒字運営とすることことができました。